

議 事 録 (要 旨)

会議の名称	平成29年度第3回国民健康保険運営協議会	
開催日時	平成29年10月3日(火) 午後2時00分 開会 ・ 午前3時38分 閉会	
開催場所	川越市保健所 小会議室	
議長(委員長・会長)氏名	会 長 中村 文明	
出席者(委員)氏名 (人数)	副会長 市村 博子 委 員 原田 三夫 委 員 貫井 茂子 委 員 本間 正吉 委 員 天野 勉 委 員 小高 浩行 委 員 柴田 潤一郎	委 員 新井 正司 委 員 船津 和信 委 員 小寺 武 委 員 藤田 龍一 委 員 長田 雅基 委 員 栗原 瑞治 委 員 宮本 將彦 14人
欠席者(委員)氏名 (人数)	委 員 関本 幹雄 委 員 得丸 幸夫 委 員 牛窪 多喜男	委 員 小室 万里 委 員 小川 俊夫 委 員 稲葉 岳 6人
議事録署名人	委 員 船津 和信 委 員 藤田 龍一	
事務局職員 職 氏 名	保健医療部部长 財政部副部长兼収税課長 収税課副課長 保健医療部参事兼国民健康保険課長 国民健康保険課副課長 国民健康保険課主幹 国民健康保険課副主幹 国民健康保険課副主幹	松田 裕二 佐藤 敦弘 松本 裕樹 松本 清一 荷田 晋 長澤 透 長澤 亨 江森 淳之
会議次第	1 開 会 2 挨拶 3 議 題 (1) 国保事業納付金第3回シミュレーションの結果について (2) 都道府県化への対応について (3) その他 4 閉 会	

配布資料	<ol style="list-style-type: none">1 第3回国民健康保険運営協議会次第2 国保事業費納付金等の第3回試算結果について3 第3回試算結果 川越市の国保事業費納付金額について4 埼玉県国民健康保険運営方針（案）修正案見え消し版5 予算構成のイメージ図（A3版）
------	---

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>1 開 会</p> <p>○会議資料の確認</p>
	<p>2 挨拶</p> <p>○会長から挨拶</p> <p>○傍聴希望者の確認</p>
会長	本日、傍聴の希望者はいらっしゃいますか。
事務局	本日、傍聴希望者が1名いらっしゃいます。
会長	<p>本日、傍聴希望者がいらっしゃるということですが、会議の公開に関する実施基準に基づき、会議を公開するか、非公開とするか、会議に諮って決定されることとされております。</p> <p>本日の会議を公開することとしてよろしいですか。</p>
各委員	～各委員「異議無し」～
会長	<p>御異議ないようですので、本日の会議を公開することとし、傍聴者を入室させたいと思います。</p> <p>～傍聴者入室～</p> <p>○欠席委員報告</p> <p>○議事録署名委員指名（船津委員、藤田委員）</p>
	<p>3 議 題</p> <p>(1) 国保事業費納付金第3回シミュレーションの結果について</p> <p>(2) 都道府県化への対応について</p> <p>○事務局から資料に基づき説明</p> <p>○質疑</p>
委員	資料の第3回試算結果についてですが、法定外の一般会計の繰入れ前の平成28年度の保険税が96,225円、これに対して

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p>平成29年度新制度の試算が、104,675円ということで、この差額がどういうものなのですか。</p> <p>まず、考え方として、一般会計からの法定外繰入れを仮に続けたとして、それでも差額8,450円の保険税を上げる必要があるということでしょうか。</p> <p>保険税につきましては、平成28年度と平成29年度ということで、一人当たりの保険税ということでございますから、時点が違うことによりまして、被保険者数が平成29年度は少なくなっておりますので、総額を一人当たりで割ることによって、一人当たり直すと、税額が増えることになります。</p> <p>こちらの試算には、法定外繰入れは入っていませんので、法定外繰入れが入らなければ、結果として保険税を上げていかなければならないということになります。</p>
委員	<p>先ほどの御説明で、総額3,400億円のうち、1,700億円については既に交付されていて、試算上は今回1,200億円増やしたということです。</p> <p>そうしますと、こちらの試算概要表の中で、結核・精神、非自発分のみ未反映1,600億円と書いてありますが、その分が100億円とみて、次回さらに400億円相当が入ってくるということになると、今回の1,200億円の3分の1が加算されるという解釈だと思います。</p> <p>こうした場合、1,200億円入れる前が127,509という一人当たりの保険税額が出ているのですが、それが、約1,200億円入れることによって、230,000円ぐらいの金額が落ちていることから考えると、400億円入れることによって、8,000円ぐらい落ちることが見込まれという考え方でよろしいですか。</p>
事務局	<p>その見解でよろしいかと思えます。</p> <p>さらに、他の部分の県からの交付金がございますので、さらにプラスになると考えております。</p>
委員	<p>試算結果の2頁目で、平成29年度の川越市の納付金の試算で、納付金の一人当たりの納付金相当額ですが、116,892円という数字が出ていますが、それと3頁目の104,675円との差額はどのようなものですか。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p>まず、納付金が先に示され、納付金から各市町村ごとの歳出、歳入の調整が入ります。具体的には、保健事業や出産葬祭等は、プラスになり、逆に法定繰入れ等は、歳入が見込まれるので、マイナスになります。</p> <p>そういった調整後、保険税額が設定されます。それを標準的な収納率で割って賦課総額が出るということで、納付金と保険税額が必ずしもイコールにはならないところでございます。</p> <p>市が納付金を納めるために、県が標準税率を示すわけですが、これを使えば、確実に納付金を納められるわけではないということになっておりまして、まだ精査されていない状況でございます。</p>
委員	<p>A3の予算構成のイメージ図ですと、新制度の歳入の一般会計繰入金金が法定分、法定外分が入っていますが、市としては、法定外の繰入れをする予定があるのですか。</p> <p>それとも、法定外繰入れをせずに、保険税を上げるのか、どこかで線を引いて、それを越えた部分を法定外繰入れで対応するのか、そういった基準を考えているのですか。</p>
事務局	<p>先般、小高委員さんからもお話をいただき、9月議会でも御質問いただきまして、法定外繰入れの状況はどうかということですが、直近5年平均でも、毎年約16億円ほどの繰入れをしております。</p> <p>これに関しましては、運営方針は、県と市で作って基準にしていくものでございますから、そういうことを考えると、赤字を解消していくべきだということでございます。</p> <p>川越市では、16億円程度の法定外繰入れをしております、この赤字を解消していくわけですが、その過程において繰入れを全部なくしてしまうと、激変になってしまうので、国、県もそういった激変が起こらないように、激変緩和策を講じて、納付金が上がらないようにしています。</p> <p>平成35年までの6年間は赤字解消しつつ、その他繰入れをやっていきたいと考えております。</p> <p>今日、皆様に御意見をいただきまして、市長、両副市長と相談しながら、この方針については、次回何らかの方針をお示しできればと考えております。</p>
委員	<p>予算構成のイメージ図で計算してみると、一般会計の繰入れが入ってませんが、18億円ぐらいの赤字ということになると思</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p>ますが、次回の第1回本算定の際は赤字になるかどうか、市としてはどのように想定していますか。</p> <p>11月と1月の最終的な数字は、今回のシミュレーション結果とそれほど変わらないと考えております。</p> <p>このままの状況ですと、赤字の状態だと認識しております。</p>
委員	<p>次回の算定で、いくらか入ってくる中でも、まだ赤字だとおっしゃっていましたが、そもそもどうして赤字なのか、市としてはどうお考えですか。</p>
事務局	<p>国民健康保険税につきましては、医療保険分、後期高齢者支援金等分、介護保険分がございます。</p> <p>それぞれ充足率という形でどの程度、税で充足されているか検証して参りました。その中で、医療分は96.7%と100%に近いものを徴収できています。</p> <p>しかし、残念ながら、後期高齢者支援金等分、介護保険分についての税での充足率が、税率に関するところで、結果的に足りておらず、その部分で10数億円程度の赤字になっていると分析しております。</p>
委員	<p>徴収率が低いから赤字になっていると理解しましたが、そもそも払いたくても払えないということも中にはあると思います。</p> <p>9月議会の一般質問でも低所得の加入者が多いということが明らかになりましたが、以前まで、国が45%負担していたものが36%ぐらいになっていると思います。</p> <p>市としても、県としても、国の負担を増やすように要求しているとは思いますが、その辺りはどうお考えですか。</p>
事務局	<p>国の負担のお話ですが、国からの交付が32%に制度が変わったときに、残りの18%が国とに県で分けて市に交付されておりますので、形を変えて合計50%は交付されているという認識でございます。</p> <p>その中で、低所得者対策に関しましても、均等割りの軽減という形で実施されております。</p> <p>国に対しましては、3,400億円の公費の算定に関しまして、平成25年当時の赤字部分で計算されていると伺っています。</p> <p>時点がずれていますし、高齢化、医療の高度化等により厳しい</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
委員	<p>状況は続きますので、今年8月にも国に要望を出しております。今後につきましても、要望を出していきたいと考えております。</p> <p>毎年のように、国、県に要望を出していると認識しています。私も国にしっかり負担していってもらいたいと思っています。もう1点、赤字解消計画の進捗状況はいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>赤字解消計画につきましては、スケジュールの中で、本来は8月ごろに国から様式が出るということになっておりましたが、国から公式な書類は出ておりません。</p> <p>県から参考の様式が来ております。</p> <p>その内容を簡単に御説明させていただきますと、赤字がどのようなものであって、どれくらいあるのかを書かなければならないことになっております。</p> <p>また、要因分析として、県との医療水準がどうであるか、現在の保険税がどうであるか、収納率がどうであるか明記することになっております。</p> <p>さらに、その要因分析を踏まえて、赤字解消対策として、医療費の適正化、保険税の設定、収納率の向上といったものを書いて形にするよう指示が来ております。</p> <p>まだ、すぐに提出するというものではありませんが、皆様の御協力を賜りまして、今年度中に策定するということになっております。</p>
委員	<p>赤字解消計画を今年度中に策定するということですが、市としてはこの計画をどういう考えで作っていくかお聞きしたいと思います。</p>
事務局	<p>皆様からの御意見を賜りまして、市として今後、赤字の解消のために何をしていくか、非常に大切です。</p> <p>運営方針で書かれていることプラス川越市としてどれだけの内容を付け加えるか、皆様と共に議論して、形にしていければと考えております。</p>
委員	<p>赤字の原因は何なのかというポイントは、国民健康保険だけを見れば、先ほどの説明でよろしいかと思えます。</p> <p>しかし、日本全体の健康保険のお話をすれば、医療費は昨年マイナスというのはありましたが、継続的に上がってきています。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	<p>医療費が上がり、一人当たりの医療費が上がってくれば、保険料の負担が増えるのは当然の話です。</p> <p>被用者保険の方は、協会健保も社会保険庁から変わって、8.2%から10%まで保険料を引き上げています。各健康保険組合もかなり引き上げていて、国保等に渡すお金が50%を超える保健組合もあり、保険料も10%を超えるところもあります。</p> <p>一般的な健康保険は一般会計というお財布がなく、赤字ができないため、保険料を上げてきています。</p> <p>ところが、国保は一般会計というお財布があるため、医療費が上がっているのに税を上げていない。誰が考えても分りますが、このことが国保の赤字の原因です。</p> <p>したがって、今後、赤字解消計画を考えていく中で、国保税のことを議論することは重要であります。国保以外の方々は、保険料をすでに上げて払っています。その上げた保険料で、イメージ図中の前期高齢者交付金の110億円をほとんど被用者保険が払っています。このお金を払うために、保険組合によっては、50%を超えて払っているということも、ぜひ考えていただきたいです。</p> <p>それから、第3回のシミュレーションで1,700億円が追加になった1,700億円の財源の一部も被用者保険から出ている状況もあります。</p> <p>この赤字については、国保の方以外の方々の負担のもとに一般会計からの繰入れが行われてきたということを充分お分かりいただいた中でお考えいただきたいと思います。</p> <p>ただ、国も急に保険税が増えないようにという方針を出していますので、段階的に、徐々にでも良いので、赤字解消計画は、ぜひ、いつまでという期限を明示してやっていただきたいと思います。</p> <p>市としましても、御指摘いただいたところに関しましては、充分認識しております。今後も御意見を賜りまして、進めてまいります。</p> <p style="text-align: center;">(3) その他</p> <p>○事務局から</p> <p>次回の開催については、11月21日(火)10時から保健センターの3階研修室で予定しています。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
委員	<p>次回の開会が11月21日ということで、第1回算定が11月に出るということで記されていますが、スケジュール的にどうなりますか。</p>
事務局	<p>第3回シミュレーション結果で、大体の方向性が見えたと認識しております。</p> <p>次回の運営協議会で11月の算定結果をお示しできるか分かりませんが、運営協議会の開催にかかわらず、算定結果が出次第、資料をお送りさせていただきたいと思います。</p> <p>4 閉会</p> <p>○市村副会長から閉会の挨拶</p>

上記議事録の正当なることを証し、ここに署名する。

委員

委員
